

〔優良賞〕 静電容量式押圧検知センサー「Vector Pad」



代表取締役社長
谷口 伸光 氏

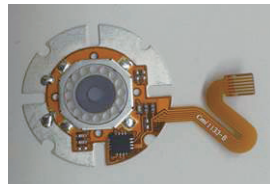
アップサイド 株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-10-7

TEL. 03 (5614) 7590

<http://www.appside.com/>

アップサイドの静電容量式押圧検知センサー「Vector Pad (ベクターパッド)」は六つのジェスチャー入力可能な新しいタイプのアナログ式入力デバイス。携帯電話のメニュー操作、リモコンによる番組表、コンテンツの高速スクロールなど、あらゆる入力機器に対応する。同社は2004年に創業したベンチャー企業で、ベクターパッドは携帯電話、リモコンなどに搭載され、実績を上げている。



押圧により変化する静電容量をアナログデータで出力する仕組み。センサー、ICに加えて、独自の技術でアナログ回路を簡素化・最適化したことにより、タッチパッドやジョイスティックに比べて大幅に消費電力を削減。防水機器にも搭載可能で、上下左右360度の動きに対応し、直感的に操作できる。

同社はソフトウェアをオープンソース化しており、パソコンや携帯電話、セットトップボックスなど多種多様な基本ソフト (OS) やマイコンに対応可能なのも特徴だ。

開発・試作は自社で手がける一方、ライセンス供与と台湾のパートナー企業で生産する体制をとっている。自動機による全数検査で、不良率もかなり低いレベルに抑え込んでいる。

受注は増加傾向にあり、受託開発にも積極的で、大手メーカーから難しいテーマがよく持ち込まれるという。こうした開発ノウハウを生かして、セットトップボックスからテレビ、さらに自動車のステアリングスイッチなど幅広い用途に展開したい方針だ。